

6.26 各地区の活動スナップ



埼玉県 (JR 北朝霞駅及び東武東上線朝霞台駅)



TSUNEI さん (シンガーソングライター)

Negicco (アイドルユニット)

稲垣啓太さん (ラグビー選手)

新潟県警察ノードラッグ大使の呼びかけ



兵庫県 (神戸元町1番街商店街)



京都府

6.26 各地区の活動スナップ



茨城県



長崎県



福岡県



東京都



静岡県



三重県



愛媛県

ポスターでみる「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の歩み

【1993年～2020年】



1993年



1994年



1995年



1996年



1997年



1998年



1999年



2000年



2001年



2002年



2003年



2004年



2005年



2006年



2007年



2008年



2009年



2010年



2011年



2012年



2013年



2014年



2015年



2016年



2017年



2018年



2019年



2020年



施していない。

代替活動として、県庁1階ロビーにおいて、ポスターの掲示及びラジオ番組による「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の告知を行い、県民に広く周知した。

②地域団体キャンペーン
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間中、各市町村、関係団体等に対しては、啓発用ポスターの掲示や国連支援募金箱の設置等の協力を依頼した。

県庁において、薬物乱用を県民に広く周知するため、懸垂幕を掲示した。



福岡県



佐賀県

月 日

6月20日～7月19日

活動主体

佐賀県、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会、薬剤師会、保護司会連合会、少年補導員連絡協議会、地域婦人連絡協議会、高等学校、ライオンズクラブ、BBS連盟、ボーイスカウト、ガールスカウト、警察署 等

活動状況

①ヤング街頭キャンペーン
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
②地域団体キャンペーン
各協力団体、市町、県警本部、県庁各機関等において、ポスターの掲示による啓発や募金箱の設置により国連支援募金活動を実施した。

長崎県

活動主体

長崎県薬務行政室、薬物乱用防止指導員協議会、長崎県警察本部、長崎県薬剤師会、長崎県医薬品登録販売者協会、長崎県保護司会連合会、長崎県防犯協会連合会、ライオンズクラブ国際協会337-C地区、長崎県医薬品配置協会、日本ボーイスカウト長崎県連盟、長崎県PTA連合会、長崎BBS連盟、長崎税関、各市町 等

活動状況

①6・26「ダメ。ゼッタイ」ヤング街頭キャンペーン
例年6月20日から7月19日までの間、薬物乱用防止を呼びかける「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を県内各地区で実施していましたが、今年度は、一般の新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、「6・26」ダメ。ゼッタイ」ヤング街頭キャンペーンの実施は見合わせることにした。

②地域団体キャンペーン

各団体の協力を得て関係施設に啓発用ポスターの掲示及び国連支援募金箱を設置して国連支援募金活動に協力した。また、県庁舎に「ダメ。ゼッタイ。」普及運動横断幕を掲示し、啓発活動を行った。

●青少年への啓発活動

新型コロナウイルスの影響で中止になった全国高校野球選手権長崎大会(甲子園予選)の代替大会「長崎県高校野球大会」において、長崎市の県営ビッグNスタジアム及び佐世保市総合グラウンド野球場にて「ダメ。ゼッタイ。」普及横断幕を設置し、来場者に対し啓発を行った。また、県内自動車学校等若者が多く集まる場所でポスターを掲示し、チラシの配布を行った。

熊本県

月 日
開催場所

6月20日～7月19日
県内一円

活動主体

熊本県、熊本県薬物乱用対策推進本部、熊本県薬物乱用防止指導員連合協議会、ライオンズクラブ国際協会337-E地区、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動熊本県実行委員会、各市町村、熊本県教育委員会、(公社)熊本県医師会、(一社)熊本県歯科医師会、(公社)熊本県薬剤師会、(一社)熊本県医薬品登録販売者協会、(一社)熊本県医薬品配置協会、熊本県製薬協会、熊本県医薬品卸業協会、熊本県歯科用品商組合、日本薬局協会の熊本県支部、阿蘇製薬(株)、(株)再春館製薬所、リパテープ製薬(株)、KMバイオロジクス株式会社、(二財)化学及血清療法研究所、熊本県保護司会連合会、熊本

活動状況	<p>県防犯協会連合会、熊本県少年警察ボランティア連絡協議会、熊本県社会教育委員連絡協議会、熊本県地域婦人会連絡協議会、熊本県更生保護女性連盟等</p>
	<p>① 6・26ヤング街頭キャンペーン 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い街頭キャンペーン中止。今年度は、麻薬・覚醒剤乱用防止運動期間中（10月～11月）に住民等に対して声掛けや啓発資材の配布等を予定している。</p> <p>② 地域団体等キャンペーン 県内各保健所、薬局・医薬品販売業者、病院、自衛隊駐屯地等の各種団体・機関において、ポスターの掲示による啓発及び国連支援募金への協力依頼を行った。</p>

大分県

月 日	6月20日～7月19日
開催場所	大分県内
活動主体	大分県、大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会
活動状況	<p>① 6・26ヤング街頭キャンペーン 今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止としたが、一部地域のみ実施した。 （日時…6月9日 場所…竹田市 参加者…34名 啓発人数…150名）</p> <p>② 地域団体キャンペーン 県内10地域において、大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会委員や地域の企業等の協力を得て、店舗等の店頭「ダメ。ゼッタイ。」ポスターの掲示、同募金箱を設置した。</p>

活動状況	<p>・各市町村、病院、県警察本部、各地域振興局、教育事務所等の県内の各種関係機関に国連支援募金への協力依頼を実施した。</p> <p>・期間中交通量の多い大分市内の歩道橋二カ所、佐伯市、別府市の歩道橋一カ所に「ダメ。ゼッタイ。」普及運動横断幕を掲示し、啓発活動を行った。</p> <p>・薬物乱用防止教室等を実施した際、学生に対しリーフレット、絆創膏等を配布し、啓発活動を実施した。（一部地域）</p> <p>・小中学校に対して、薬物乱用防止及び薬の適正使用についてほげんだより等への掲載を依頼した。（一部地域）</p>
------	---

宮崎県

月 日	令和2年6月20日～7月19日
開催場所	県内一円
活動主体	宮崎県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会 宮崎県薬物乱用防止指導員協議会 宮崎市、宮崎県
活動状況	<p>① 6・26ヤング街頭キャンペーン 開催中止</p> <p>② 地域団体キャンペーン 各関係機関、関係団体、市町村、大学等に対して、ポスターの掲示や国連支援募金への協力依頼を行った。</p>

鹿児島県

活動主体	県、県薬物乱用対策推進地方本部、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動県実行委員会、各薬物乱用防止指導員地区協議会
------	--

活動状況	<p>その他関係機関・団体</p> <p>① 6・26ヤング街頭キャンペーン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6・26ヤング街頭キャンペーンは中止した。代替として、鹿児島県のホームページに「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の周知及び普及啓発を図った。</p> <p>② 地域団体キャンペーン 後援団体等の協力を得て、募金箱の設置やポスターの掲示を行うとともに、各種研修等において啓発活動を展開した。</p>
------	--

沖縄県

月 日	6月29日～7月3日
開催場所	那覇市 計 1 箇所
活動主体	県、県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会 県薬物乱用防止協会
活動状況	<p>① 6・26ヤング街頭キャンペーン 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、街頭キャンペーンは中止とした。 代替となる普及啓発活動として、沖縄県庁1階県民ホールにおいて、ポスターやパネルの掲示を行ったほか、リーフレット等を自由に持ち帰ることができるよう配置した。</p> <p>② 期間中に、①以外に（1）国連支援募金、（2）県の広報機関を利用した普及啓発（電光掲示板による広報、県広報誌への掲載）、（3）市町村への協力呼びかけ（国連支援募金及びポスター等の掲示）及び（4）県内各関係機関への普及・啓発依頼を行った。</p>